

ピエタ

冬空の はだか樹の

根は わかれ

さらに わかれ

毛根は ちぎれ

さらに ちぎれ

ちいさく よわく

かすかに ふるえ

とぎれる 嗚咽を

別れた 我が子の 声色と

天地は いたみ懐かしむ